

交通安全対策事業

交通安全シルバーリーダー養成研修会

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシートベルト

啓発運動

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒運転根絶

その他

直轄事業

実施目的

交通事故死亡者数のうち、高い割合を占める高齢者を対象とした交通安全教育を実施し、高齢者の交通安全に対する意識を高め、交通事故防止を図る。

実施場所 公会堂等

対象者 高齢者

開始年度 昭和62年

予算 16676 千円 (一部)

実施内容

交通安全講習及び交通安全シルバーリーダーの活動内容について研修を行い、修了者には修了書を渡し高齢者交通安全指導者（交通安全シルバーリーダー）を養成する。交通安全シルバーリーダーが活動にあたっての必要な知識を習得し、地域における自主的な交通安全活動の推進と交通事故防止を図る。

URL

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kotsu/anzen/korei/shiruba-ri-da.html>

交通安全対策事業

ヨコハマ・シルバー・セーフティスクール（高齢者交通安全教室）

高齢者

補助事業 一般財団法人横浜市交通安全協会

実施目的

交通事故死亡者数のうち、高い割合を占める高齢者を対象とした交通安全教育を実施し、高齢者の交通安全に対する意識を高め、交通事故防止を図る。

実施場所 市内各施設（※1）

対象者 高齢者

開始年度 平成21年

予算 21550 千円 （一部）

実施内容

高齢ドライバーによる加害事故の防止を目的としたシルバー・ドライビング・スクールや、歩行中の事故防止を目的とした高齢者交通安全教室、自転車の乗り方についての交通安全教室等を実施する。

（※1）自動車教習所・町内会館・地域ケアプラザほかで実施。

子ども

中高生

チャイルドシートベルト

啓発イベント運動

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒運転根絶

その他

URL

<https://www.yokohama-ankyo.or.jp/traffic/aged.html>

幼児交通安全教育訪問指導

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシートベルト

啓発イベント運動

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒運転根絶

その他

直轄事業

実施目的

交通安全教育を実施し、交通安全に対する意識を高め、交通事故防止を図る。

実施場所 市内各施設（※1）

対象者 幼児（3歳児～5歳児）

開始年度 平成元年

予算 16676 千円 （一部）

実施内容

幼稚園・保育所等を訪問し、パペットを使った幼児向け交通安全教室を実施する。

（※1）市内幼稚園、認可保育所、横浜保育室で実施。

URL

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kotsu/anken/kotsuanzen/houmonsidou.html>

はまっ子交通あんぜん教室

高齢者

こども

中高生

チャイルドシートベルト

啓発イベント

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒運転根絶

その他

実施目的

交通安全教育を実施し、交通安全に対する意識を高め、交通事故防止を図る。

実施場所

市内小学校

対象者

児童

開始年度

平成18年

予算

21550 千円（一部）

実施内容

地区交通安全協会・各警察署・各区役所が連携し、小学生を対象とした道路の歩き方や自転車の乗り方についての交通安全教室を実施する。

URL

<https://www.yokohama-ankyo.or.jp/traffic/hamakko.html>

交通安全対策事業

はたふり誘導講習会

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
ヘルト啓発
イベント
運動

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒
運転
根絶

その他

直轄事業

実施目的

交通安全教育を実施し、交通安全に対する意識を高め、交通事故防止を図る。

実施場所 市内各所^(※1)対象者 見守り活動員^(※2)

開始年度 平成26年

予算 16676 千円 (一部)

実施内容

小学校の保護者や地域の方^(※2)を対象に、横断旗を使用した登下校時の児童の誘導方法について講習会を実施する。また、「はたふり誘導ハンドブック」を配布し、各学校のスクールゾーン対策協議会の活動に活用してもらう。

(※1) 市役所内会議室、オンライン配信で実施。

URL

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kotsu/anzen/kensyu.html>

チャイルドシート着用教室

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシートベルト

啓発イベント運動

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒運転根絶

その他

補助事業 一般財団法人横浜市交通安全協会

実施目的

乳幼児の自動車乗車中における交通事故の被害軽減を図るため、チャイルドシートの着用を広報啓発し、保護者の交通安全意識を高める。

実施場所 市内各施設（※1）

対象者 乳幼児保護者

開始年度 平成18年

予算 21550 千円 （一部）

実施内容

チャイルドシート着用の重要性をより市民の皆様に訴えかけるため、各地域においてチャイルドシート取り付け方教室を開催し、正しい着用についての啓発する。

地区交通安全協会・交通安全母の会が中心となって、各区両親教室や乳幼児健診などに参加する保護者を対象に実施。

（※1）保険センター、町内会館、幼稚園、保育所等で実施。

URL

<https://www.yokohama-ankyo.or.jp/traffic/child.html>

交通安全対策事業

各季の交通安全運動・強化月間

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシートベルト

啓発運動

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒運転根絶

その他

直轄事業

実施目的

季節ごとの交通安全運動・強化月間を実施し、交通安全に対する意識を高め、交通事故防止を図る。

実施場所 市内全域（商店街、駅前等）

対象者 市民一般

開始年度 昭和43年

予算 16676 千円 （一部）

実施内容

各季交通安全運動や強化月間に合わせたキャンペーンなどにおいて、区役所、警察及び地区交通安全協会等と連携し、啓発チラシ、リーフレット、反射材などの配布を行い、市民の交通安全に対する意識の向上を図る。

URL

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kotsu/anzen/kaigi/undou.html>

放置自転車等移動、保管、返還業務

直轄事業

実施目的

放置自転車等の防止を図る。

実施場所 市内の自転車等放置禁止区域

対象者 市民一般（自転車利用者）

開始年度 平成11年

予 算 262494 千円 （一部）

実施内容

自転車等放置禁止区域内での放置自転車等に対して移動作業、啓発札貼付等を実施し、放置自転車の等防止に関する広報・啓発を行う。

URL

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシートベルト

啓発運動

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒運転根絶

その他

自転車活用推進計画事業

中学生・高校生向け自転車交通安全教室

委託事業 未定

実施目的

交通事故での負傷者が多く、自転車事故の際の道路交通法違反率の高い中学生・高校生向けに交通安全教室を行い、事故防止を図る。

実施場所 市内教育施設（※1）

対象者 中学生・高校生

開始年度 平成29年

予算 2530 千円

実施内容

出前型自転車交通安全教室を希望する学校を募り、自転車ルールブックを教材に交通安全教室を実施する。

（※1）市内中学校・高等学校・特別支援学校で実施。

URL

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシートベルト

啓発イベント運動

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒運転根絶

その他

自転車活用推進計画事業

自転車交通安全啓発チラシ・リーフレット等の配布

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
ヘルト啓発
運動

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒
運転
根絶

その他

直轄事業

実施目的

啓発ツールを使った効果的な交通安全教育を行う。

実施場所 市内各所^(※1)

対象者 市民一般（チラシは世代別）

開始年度 平成29年

予算 6495 千円 （一部）

実施内容

自転車安全利用啓発チラシを市内中学生に配布。また乳幼児保護者向けリーフレットの配布や、乳幼児保護者向けの啓発動画、SNSを活用した啓発活動を実施。

乳幼児保護者向けリーフレット：乳幼児健診時、市内幼稚園・保育所等で配布。

各種リーフレット、チラシ等は市ウェブサイトで公開し、ダウンロード可能。

（※1）各区役所、各種交通安全教室やキャンペーンでの配布等。

URL

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kotsu/anzen/rule-manner/20200827181343770.html>

自転車活用推進計画事業

思いやり「SHARE THE ROAD」運動

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
ヘルト啓発
運動

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒
運転
根絶

その他

直轄事業

実施目的

自転車と車が互いに思いやりを持った運転意識の啓発を行う。

実施場所 市内全域

対象者 市民一般

開始年度 平成30年

予算 6495 千円 （一部）

実施内容

バス事業者や民間事業者協力のもと、事業用車両へのステッカー貼付により、広く周知する。運動啓発動画のYouTube公開や、当課公式Xでの紹介、チラシや反射ストラップなどの配布により、市民への啓発活動を行う。啓発用マグネットを公用車に貼付し、市職員の意識向上を図る。

URL

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kotsu/anzen/rule-manner/sharetheroad.html>